



特定非営利活動法人

メンタルサポートアカデミー®

メンタルサポート通信

〔NPO 法人メンタルサポートアカデミー発行 第12号〕2009年5月1日

埼玉県鴻巣市赤見台 1-3-201 (〒365-0064) Eメール: micc@olive.ocn.ne.jp

電話 048-597-2239 FAX048-596-7836 <http://www2.dango.ne.jp/micc/npo/index.html>

ブログ <http://miccsa.exblog.jp/> (定期的に書き込んでいます。平成14年(2002)に発行した「ゼロ社会と心の技術」をリニューアルしたものを連載始めています。)



1. 2009年 新規事業について 「認定講師養成講座」

会員の皆様には、益々のご活躍のこととお慶び申し上げます。2009年度は、これまでのカウンセラー養成講座を公開講座形式にして、1回でも参加できるような内容で運営したいと考えています。資格希望者は講座に参加し講座参加のポイントと最終回にカウンセリング検定を行い認定する形を取る方向で進めて行きたいと考えています。

また、新規事業として以下、講師養成講座を企画しています。NPO認定カウンセラーはすでに100名近い方々が認定を受けています。そのカウンセラーの方々が「講師」として活躍できるスキルアップをねらいとしてメンタルサポート活動の普及が趣旨です。

警察庁は毎月の自殺統計を発表しています。昨年9月からの日本経済の落ち込みは良くご存知の通りですが、企業倒産、失業率、そして気になるのが心の病の増加や自殺です。心問題(メンタルケアを必要とする人)に対応する人を必要としている現実があります。そうした時代のニーズに応じて講師養成講座を企画しています。スキルアップや講師として活動を展開するきっかけをつくりたいという方はご参加を検討してください。

NPO認定カウンセラーの向上要件は、研究：学習をつづけていること、臨床：相談を受け、サポート活動を行い、経験を積んでいること、講師活動：地域での自主活動、講演活動等にあると思っています。このバランスの中にカウンセラーとしての向上があると考えます。人としての成長、といっても良いかもしれませんがね。

3月29日に認定カウンセラーの活動報告会が行われましたが、第1期生の佐藤みつえさんの話は、家族・夫婦の話を中心に、家庭内に起こる様々な出来事を通して心がどのような軌跡をたどって今に至っているか、という内容でしたが、自身の内面をみつめながらの誠実な姿勢が正にカウンセラーの心のあり方なのだろう改めて感じました。また、第6期生の税理士の渡辺隆行さんの話は相容れない税理士業務とカウンセリングをつなぐ「聞き方」と経営者のさらけ出せない悩みを抱えている現状など、『人』としてどう対応するかの話聞いて、職種係わらず共通点はあるものだと再確認できた内容でした。こうした「学習」する姿勢がカウンセラーを支えているのです。そして、家族やクライアントとの関係そのものが臨床の場であり、あとはそうした活動をいかに広げていけるかということなのだと思います。

また、ゲストスピーチとして、法人理事でもある、JMC日本マネジメントコア代表の河本昌之様に「講師要件と能力について」講演して頂いた。主な内容は 時代の流れはヒューマンスキルに関する講座傾向にあること、人気講師の3条件・成功するための資質、才能と能力、認定カウンセラーの位置とコンサルタント、アドバイザーの違い等社会変化を踏まえた丁寧な話を頂き、認定カウンセラーの活動の方向が確認できた内容でした。

認定講師のイメージは以下のようなものです。

NPOメンタルサポートカウンセラーとして

- ・人前できちんと話ができ、伝えられる人。
- ・自分で何らかの会を地域で運営することの出来る人。
- ・社会貢献意欲を持った人。
- ・人間的に魅力ある人等。

カウンセラーのタレント化という用語があるかもしれませんが、受身ではなく創造的に活動ができる人をイメージしてみてください。認定講師はある程度の基礎的な知識・技術は必要です。しかし、自分という媒体を通して伝わることを考えると、何を話すかより、誰が話すか、ということが大事だと思うのです。心に情熱と誠意ある人を社会は求めています。そんな人を地域社会に輩出したいと考えています。

2. 新規事業「講師養成講座」の詳細

(1) 目的

目的： 認定カウンセラーのスキルアップ
講師能力の習得（カウンセラーのタレント化）
活動の場の拡大

講師と言っても、カウンセリングやメンタルヘルスをメインにおく必要はありません。これらをベースに自分の得意とする分野で講師ができることを考えてください。例：高齢者ケアについて、子どもと家族支援、家庭内暴力について、心問題とおしゃれについて、メイクとカウンセリング等こうした自分が話したいテーマを考えながら受講してください。

(2) 講師養成講座の内容等

講座時間：毎月1回、午後1時半から4時半（3時間） 場所：クレアこうのす

講座内容：基礎編

- a. 講師に求められる役割認識と講師としての自己構築
- b. 教え方、話し方、外見・身だしなみ、マナー、伝え方、ユーモア、心をつかむ話し方、効果的な資料の作り方等

応用編

- c. カウンセリングの歴史と理論
- d. 心理テストやアセスメント（評価）について
- e. 心の病とメンタルヘルスについて
- f. 認知行動療法について
- g. 精神分析&交流分析について

その他

- h. NLP
- i. リラクゼーション
- j. ビジネスマナー
- k. ファシリテーション・コーチング
- l. 職場の労務管理等

内容の変更：上記内容は変更ある場合もありますのであらかじめご了承下さい。また、こんな話を聞いてみたい問いご希望がありましたらご一報下さい。

講座受講要件： NPO認定カウンセラーであること 産業カウンセラー 心理学やカウンセリングに関心を持ち理事会において認められた者等を対象として可能な限り全回出席できる人。 全10回の内、7回以上出席。基礎編は必須（6月、7月）。応用編、その他については、欠席した場合、別途補講もあります。

募集人数：5名から10名以内の少人数で実施

申込に当たって、自分の話したい「講師テーマ」を考えてお申込ください。

講座費用：1回当たり5,000円（NPO認定カウンセラー以外は6,000円）

受講後：NPOメンタルサポートアカデミーのホームページ上に講師サイトを作成し掲載、法人が企画する公開講座に講師として登壇。また法人理事である河本様の協力を得てJMC日本マネジメントコアに講師登録。同じく理事の寺山昇様が会長を務める吹上カウンセリング勉強会講師として登壇。

NPO認定講師養成講座日程（案） 10月以降は確定次第連絡します。

第1回：6月7日(日)	13:30～16:30	場所：クリアこうのす	中会議室
第2回：7月5日(日)	13:30～16:30	場所：同上	セミナー室
第3回：8月2日(日)	13:30～16:30	場所：同上	中会議室
第4回：9月6日(日)	13:30～16:30	場所：同上	中会議室
第5回：10月4日(日)	13:30～16:30		
第6回：11月1日(日)	13:30～16:30		
第7回：12月13日(日)	13:30～16:30	模擬講演を予定しています	
第8回：1月10日(日)	13:30～16:30		
第9回：2月7日(日)	13:30～16:30		
最終回：3月7日(日)	13:30～16:30	受講者による修了講演	

3. 2009年定例総会・公開セミナー（NPO認定カウンセラー養成講座）

定例総会及び記念講演

5月24日(日) 総会 PM13:30 - 14:20

平成20年度事業報告及び決算

平成21年度事業計画及び予算

記念講演 PM14:30 - 16:00

鴻巣市出前講座「知っておきたい介護保険」

4. 公開セミナー（第7期生：NPO認定カウンセラー養成講座） お知り合いにご紹介下さい(^-^)

時間：午後1時半から4時半まで

場所：鴻巣市クリアこうのす

条件：公開セミナーは、従来の認定カウンセラー養成講座を兼ねますので、カウンセラー資格取得希望者（第7期生）は全回出席が条件となります。但し、補講もありますのでご連絡下さい。

費用：5,000円（非会員6,000円）

講師：法人理事及び認定カウンセラー、外部講師

第1回：7月19日(日)	「カウンセラーが必要とされる社会とカウンセリングについて」
第2回：8月23日(日)	「人の性格の見方、とらえ方」
第3回：9月27日(日)	「聴くことの意味と受容、共感について」
第4回：10月25日(日)	「人の欲求と受容と共感の意味」
第5回：11月29日(日)	「家族関係について」
第6回：12月13日(日)	「認定カウンセラーの話を聞く」
第7回：1月31日(日)	「心問題とメンタルヘルス」
第8回：3月7日(日)	「講師養成講座発表会」聴講及び簡単な試験

備考：各回、講義・演習を行いながら進めていきます。また、テーマの変更ある場合もありますのでご了承下さい。